

議会だより すみの



依京寺横の清水橋
からみた景ヶ島溪谷

6月定例会 No.132

平成30年8月1日

発行：裾野市議会

主な内容

- 特集1) 議会傍聴を楽しみませんか
 - 特集2) 市民の意見を政策提案に活かす！
- 9人が一般質問で市政を問う

議会傍聴を楽しみませんか



1 正面玄関を入り、左側のエレベータで、議場のある5階に向かいます。



2 エレベータを降りて正面の事務局で、受付簿に記入し、傍聴券と日程などの資料をもらいます。

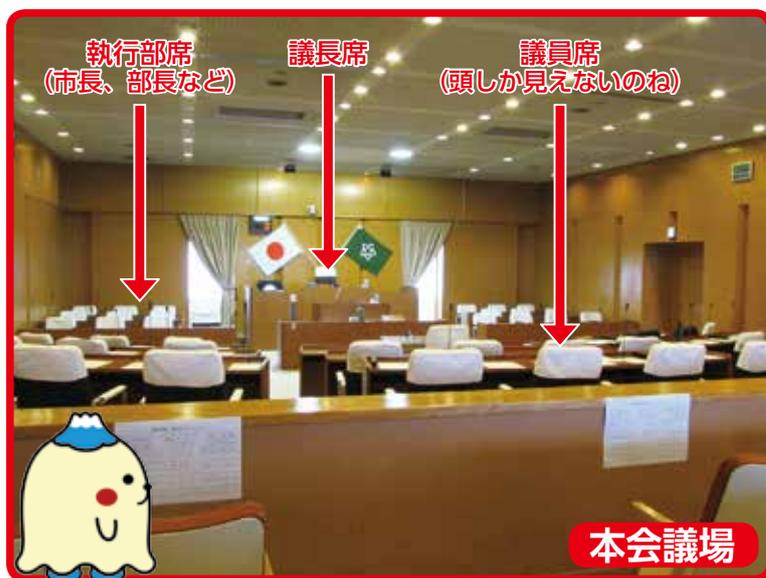


議案書を持って、いざ傍聴へ！奥に議場、廊下沿いに委員会室があります。



バリアフリー化にも努めています。

議場では、提出される議案の説明と質疑、討論、採決が行われます。また一般質問も行われます。市の本気度や、議員の代弁力を生で感じてください。主役はみなさんですから！



座ったら傍聴がスタート！傍聴席からは議場がこんな感じに見えます。会議の妨げにならない範囲での出入りは可能です。

議事進行の妨げになる行為は禁止されています

- ・私語、笑談や示威的行為は×
- ・携帯電話などの通信機器の使用は×
- ・喫煙、飲食は×
- ・その他注意事項を守り、傍聴を楽しみましょう



6月議会を

本会議の傍聴は初めてでしたが、これからも市政に関心を持ち、傍聴していきたいと思います。 50代・男性



通告書の答弁要求者が市長になっているのに関係部長ばかりの答弁はなぜでしょうか。市長の答弁に部長が補佐すればいいのでは。 40代・男性



皆さんは、議場を見たことがありますか？
「小学校の時、国会議事堂は行ったけど、裾野の議場は知らないなあ」

皆さんが選挙で選んだ、市長や議員は、実際にどのような事を議論しているか。それを直接見て、聴くことができるのが議会や委員会の傍聴です。

このまちがどのように動いているのか、将来どういうまちになっていくのか。いろいろな事を議論している中から感じてみてくださいませ。

住所と名前を書きだけ

メモに便利なバインダー
ご自由にお使いください



3



議場までの通路に、議会報告会での皆さんの意見も掲示しました！



委員会も聞けるんだね。



委員会室

傍聴してみてもいい

初めて委員会を傍聴させていただき、市議会議員さんたちがどのように話し合いをしているか知ることができました。一般質問の内容も市民が困っていること目線から出されていることが多く、今後の話しの流れが市民として楽しみです。
30代・女性



傍聴は初めてでしたが、とても緊張した中での質疑、応答で感心しました。今後も時間があれば傍聴したいと思います。
50代・男性

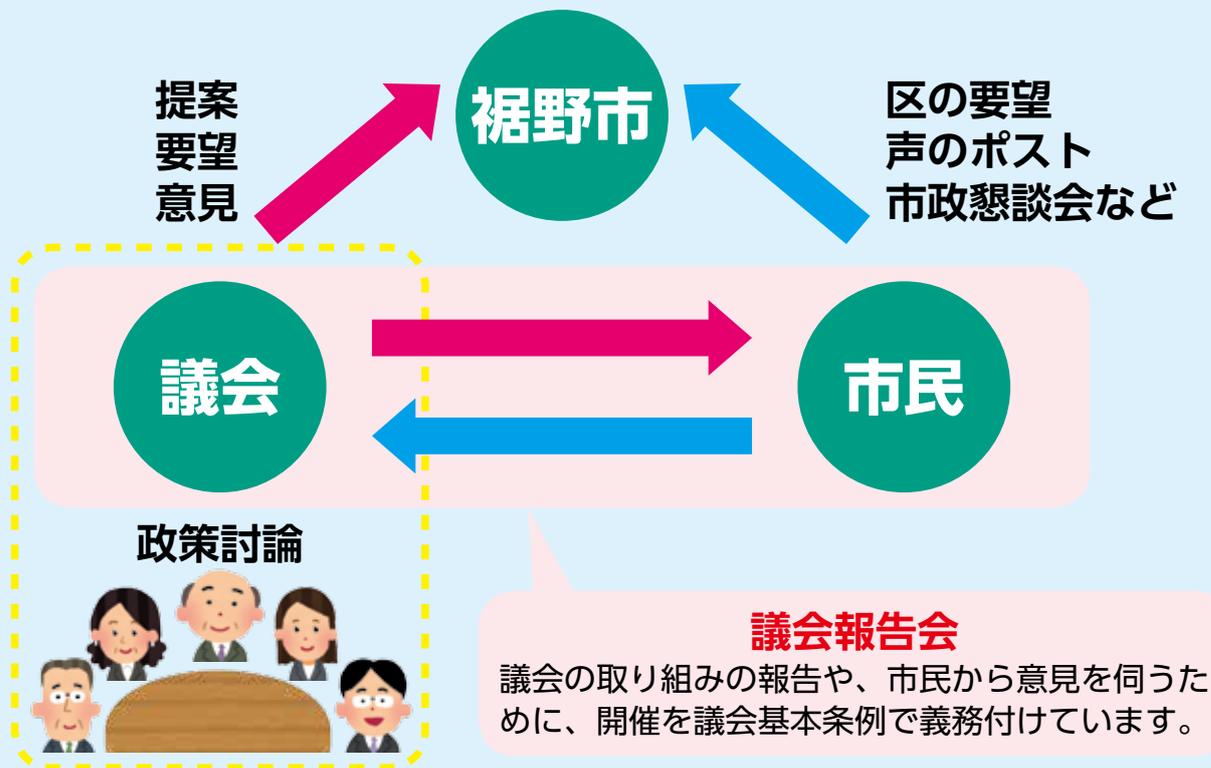


椅子が大きくて見づらいですが、担当外委員の議員と同じ席で傍聴するので、議員と同じ緊張感を味わえるかもしれませんね。

委員会ごとの審査では、より詳細な施策の必要性などについて議論が交わされます。皆さんにより身近な事業なので、分かりやすいと思います。

市民の意見を政策提案に

① 議会報告会の目的



③ 意見交換の様子



1部では、今回からプロジェクトを使い、よりわかりやすさを意識した議会報告をめざしました。

2部では、議員と市民が同じテーブルで意見交換を行いました。



複雑なテーマも、市民と議員が色々な視野で意見交換することで、多様な意見が出て、テーブル内で新たな気づきの機会となりました。



活かす！

議会報告会を開催しました ご参加ありがとうございました

日時) 平成30年5月26日(土) 9時から12時
場所) 市役所 4階会議室

② アンケート結果



30代の参加が増えた一方、全体の参加者は減少



初めての参加が増えた一方、複数回の参加者は減少



議会だよりを見たという市民が増加



わかりやすが増え、わかりにくいが増え

各グループで出た意見や気づきを発表し、共有することで、気づきをより深めることができました。



④ 課題と今後

課題① 市民からいただいた課題やご意見を政策提案・提言につなげる取り組みが必要

課題② より多くの市民の方に参加いただける様な工夫が必要



今後も改善し、
より参加しやすい議会
報告会を目指します。



5,700万円の減額

補正予算

指定寄附^(※1)

問 5地区婦人会から寄附金をいただいているが、婦人会は補助対象団体だが寄附金の財源は。また、寄附は指定寄附か。

答 婦人会は補助団体だが、寄附は補助対象事業以外の収益からいただいた。社会福祉分野への指定寄附である。

問 深良財産区からの寄附金の使い方はどのように決めているか。

答 事前に財産区と幼稚園、保育園で協議し用途を決めている。

橋梁新設と西中学校石脇グラウンド

問 西中学校石脇グラウンド土地売却収入の売買価格の38,600円/㎡を妥当な額とした理由は。

答 静岡県から不動産鑑定額38,600円/㎡が提示され、市が仮算定した額35,084円/㎡を上回っており、妥当と判断した。

問 石脇グラウンド設備等改修工事費92万円の内容は。

答 あずまやの建設費で、設置を計画している場所が工事ヤード内となっているため、今回は仮設置となる。



消防団の退職報償金

問 平成29年度の消防団の上位退職者の役職と人数は。

答 分団長以上で退団者は6人。

問 財源内訳で、一般財源が減額の理由は。

答 上位退職者が想定より多かったため、共済基金からの歳入が増額となった。

ほ場整備事業の促進

問 県土地改良事業費の増額は、来年度事業の前倒しか。

答 前倒しではない。県の予算が付いたため、市の負担金も増となった。

区画整理事業の補助率が引き下げ

問 国庫補助割合の引き下げで、市の事業費が増額となる理由は。

答 確定した補助額の事業を行うため、国の補助割合減少分を市が増額対応した。

平松踏切拡幅の設計着手

問 道路橋梁総務費委託料500万円の対象は平松踏切(警察署横)、新川踏切(岩波駅南)の2箇所か。

答 委託料は平松踏切拡幅のための概略設計費である。

インフラ整備の交付金が減額

問 社会資本整備総合交付金事業費の減額による影響と対象路線は。

答 市道2-18号線、1-26号線、2383号線の3路線の事業費を含むが、2-18号線は、用地買収に時間を要するので工事範囲を縮小し実施する。

(※1) 指定寄附とは…寄附者が使い道を指定できる寄附金で、想いや考えを直接・具体的に指定することができます。

その他議案のチェック!

県の耐震補助が上乘せ

- 問** 木造住宅耐震補助助成事業の補助金の内訳は。
- 答** 当初予算で計上した10件に対し、木造住宅耐震補強助成事業の拡充により増額するもの。補助額は高齢者世帯100万円を5戸、一般世帯80万円を5戸。



地域少子化対策重点交付金が不採択

- 問** 恋来い支援センター^(※2)委託の国庫補助が不採択となり、125万円減額となったが影響は。
- 答** セミナーやイベントの回数は減らさざるを得ないが、限られた回数の中で工夫していきたい。
- 問** 未来のパパママスクールを含め不採択になったことをどう捉えているか。
- 答** 前年同様の継続事業だった事によると考える。一方で継続実施により効果があると考え。

国の制度に合わせシステム改修

- 問** 生活保護システム改修委託でどのような変更があるか。
- 答** 生活保護基準などの見直しに伴うもので、主に母子加算の減額や入学準備金の年間上限額の見直し、進学準備給付金の創設などに対応するもの。

- 問** 国民年金のシステム改修の詳細は。
- 答** 第一号被保険者の産前産後期間の保険料免除に係る改修で、平成31年4月1日施行のため、平成30年度中に行う必要がある。

その他議案

中小企業の設備投資に期待

- 問** 固定資産税の特例を措置するにあたり、定める割合をゼロと設定する提案をした部署はどこか。またその理由は。
- 答** 産業部産業振興課の提案であり、ゼロを選択した市町に国の助成制度優先度が上がるため。
- 問** 損益分岐点はいつ頃と見込んでいるか。
- 答** 特例期間3年間分は、耐用年数以降の継続した課税の中で補填されると見込んでいる。



現役並み所得者は負担増

- 問** 市介護保険条例の一部改正での影響を受ける対象者数は。
- 答** 今回の改正で、負担割合増の対象者は全国で3%と推定されており、裾野市でも同程度を見込んでいる。

介護認定の迅速化に向けて

- 問** 介護認定審査件数推移や認定委員数の今後は。
- 答** 審査件数が年間100件程度ずつ増えており、3年後には認定委員が125人必要となる試算。委員増加で認定期間の短縮にも寄与すると考える。

(※2) 恋来い支援センターとは…生涯学習センター内に事務局を置き、結婚に向けた総合支援として、相談の場、学びの場、出会いの場を提供しています。問い合わせ☎055-956-0756 ■koikoi@machitera.jp



6月議会の審議議案と結果

全会一致の議案

議案番号	議案の内容	結果
報第1号	平成29年度一般会計繰越に関する報告	了承
報第2号	裾野市土地開発公社の経営状況の報告	
報第3号	一般財団法人裾野市振興公社（ヘルシーパーク）の経営状況の報告	
報第4号	専決処分) 消防団車両の交通事故に係る損害賠償の額決定および和解の報告	
報第5号	専決処分) 著作権のあるイラストを無料と誤認し、広報したことによる損害賠償の報告	
承認第1号	専決処分) 加熱式たばこを製造たばこの区分に加えるなど、たばこ税などの市税条例の一部改正	承認
承認第2号	専決処分) 都市計画法条例の一部改正	
承認第3号	専決処分) 国民健康保険税の減額の特例に係る条例の一部改正	
承認第4号	専決処分) 指定地域密着型サービスの事業者に診療所を加えるなど、条例の一部改正	
第44号議案	任期満了に伴う、市固定資産評価審査委員会委員の選任	同意
第45号議案	条例改正) 中小企業者生産性革命実現に向け、税負担の軽減を特例措置する	原案可決
第46号議案	条例改正) 裾野市特定教育・保育施設及び地域型事業の法律に合わせた変更	
第48号議案	条例改正) 地域包括支援センターの資格要件の経過措置を省令に合わせる	
第49号議案	条例改正) 駅西土地地区画整理事業の都市計画変更による道路廃止などにあわせ地区計画を変更	
第50号議案	規約変更) 川根地区広域施設組合の解散による変更	
第51号議案	規約変更) 要介護認定審査件数の増加に伴い、認定審査会の委員定数を125人に増員	
第52号議案	平成30年度一般会計補正予算（第1回）	
第53号議案	東富士演習場周辺消防施設設置助成事業による、消防ポンプ自動車の購入契約締結	
議員提出議案第2号	条例改正) 議員定数の減少に伴う、各常任委員会の編成人数の変更	
議員提出議案第3号	静岡県市町議会議員研修会への議員派遣	
意見書案第2号	静岡県地方裁判所沼津支部で、労働審判事件の取り扱いなどを求める意見書	
意見書案第3号	ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書	

賛否が分かれた議案の概要と議員ごとの賛否内容

※賛成は○、反対は●、数字は議席番号を表しています。
 ※議長（二見榮一）は採決には加わりません。賛否同数の場合のみ「議長裁決」として表明します。

議席番号 議員名	① 岩井良枝	② 中村純也	③ 井出悟	④ 村田悠	⑤ 廣瀬主博	⑥ 小田圭介	⑦ 杉山茂規	⑧ 佐野利安	⑨ 三富美代子	⑩ 二ノ宮善明	⑪ 勝又明	⑫ 杉本平治	⑬ 賀茂博美	⑭ 芹澤邦敏	⑮ 増田喜代子	⑯ 岡本和枝	⑰ 小林俊	⑱ 内藤法子	⑲ 杉本和男	⑳ 土屋秀明	㉑ 二見榮一	結果
第47号議案	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決 賛成：18 反対：2
議案内容	条例改正) 地域包括ケアシステム強化による、自己負担額の改定																					

討論 第47号議案 裾野市介護保険条例の一部を改正

介護保険料が引き上がる一方で、介護外し、介護サービスを後退させる改訂が次々行われている。

1割負担であった利用料が、2割負担、3割負担では、高い保険料に加え、重い負担増のため、サービスの利用を控えなければならなくなり、増え続ける介護のための離職や、老々介護の解消に反するものである。

必要な介護を利用できず苦しむ高齢者、家族をこれ以上増やすことは到底許されない。

**反対
です**

**賛成
です**

少子高齢化の進行を踏まえ、将来に向けて介護保険制度の健全かつ安定的な運営を目的として、現役世代と同等の負担能力を有する高齢者に、サービス利用料の3割負担を求める国の制度改正を受けて行うもの。

この法案が可決されないと、市として特別給付を行う独自の制度設計が必要になる。財源を一般会計から繰り入れることは、自立運営を損ない、市が取り組む単年度収支の均衡、財政構造改革にも逆行する。

お詫び) 第131号(5月15日発行)の記事中に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。
 P11、第14号議案に反対の議員は、岩井良枝議員、岡本和枝議員、小林俊議員で、結果は賛成17、反対3で原案可決でした。

9人が一般質問で市政を問う

くらし



問 平日夜間・休日に、庁舎と管理が分離可能な庁舎地下多目的ルームを自由に利用できる場として開放することはできないか。(賀茂博美)

答 市庁舎は行政事務を行う施設の位置づけであり、市が主催する会議や行事に限り、職員が管理する条件での使用のみで、開放は考えていない。



地下多目的ルーム

平日7時30分から18時までご利用できます。無料Wi-Fiも設置されています。

問 美化センター施設更新は、効率的エネルギー回収、建設費を考慮し広域化を検討すべきと考える。今後の課題と取り組みは。(賀茂博美)

答 建設規模と広域化の可能性、処理方式、建設用地や事業方式の選定が課題である。広域化は近隣市町の動向もあり明確に決定していない。今後1～2年で方向性を決定したい。

問 視覚障がい者の選挙への支援を伺う。(二ノ宮善明)

答 期日前投票所と当日投票所への点字器の配置。事務従事者の誘導補助と代理投票申し出には、事務従事者の付き添いによる代理投票の実施を行っている。

問 期日前投票が増えてきていると思うが、推進していくか。(二ノ宮善明)

答 国政選挙、地方選挙共に期日前投票が増加傾向にある。投票環境向上のために期日前投票所の増設を検討している。

問 住宅セーフティーネット法が改正され高齢者、障害者、低所得者、子育て世代などの住宅確保要配慮への取り組みが開始された。当市で今後対応するためには、空き家等対策計画での位置づけが必要と考えるが。(杉山茂規)

答 今年度策定する空き家等対策計画で空き家を登録住宅として有効活用できるかどうか検討していきたい。

問 住宅確保等要配慮者向け住宅制度を早期にPRして、国庫補助で整備を行い、空き家を入居に結び付け、税収に繋げる考えは。(杉山茂規)

答 今年度策定の空き家等対策計画の中で検討していきたい。

まちづくり



問 全21の都市公園の内、トイレのない公園が半数以上。子どもたちがゆっくり遊べ、ウォーキングの際のトイレの心配をせずに出かけられるためにも、早急にトイレを設置していくべきと考えるが。(岩井良枝)

答 トイレの設置は8箇所。都市公園の種別のうち規模の大きい運動公園や近隣公園に設置している。地区の配置状況も鑑み、必要性も含め検討していきたい。

問 都市公園で砂場の砂の入れかえを実施していると思うが現状は。(岩井良枝)

答 本年度は青葉台の2箇所の公園と小柄沢緑地、石脇のせせらぎ児童公園、今里児童公園を実施し、砂場のある13の公園が完了予定。

問 砂場は子どもたちの遊びの宝庫と言われている。砂の入れかえ、菌の検査、掘り起こしをして安全に遊べるようしていることを発信することが必要では。(岩井良枝)

答 今までは発信をしておらず、今後はホームページ、報道提供などで発信していきたい。



都市公園一覧

砂場遊びは子どもの創造性や協調性を育むといわれています。

9人が一般質問で市政を問う

問 すそのまちづくりファンドの組成を考え、裾野市一定エリアのマネジメントを行う考えをもっているか伺う。(二ノ宮善明)

答 金融機関のマネジメント型まちづくりファンドは、地方創生の取り組みとして評価できるもの。住民が主体となったまちづくりの事業展開を図るための仕組みを、地域振興、市民協働、産業の振興などまちづくりに関わる関係部署でプロジェクトチームを立ち上げて検討、研究を進めていく。

問 法で所有者の義務とされている幅員4m未満の道路に接する敷地の道路後退部分の整備を、市の責任で行うよう、市狭あい道路拡幅整備に関する要綱の見直しを。(岡本和枝)

答 フェンス・塀の撤去費や移設費、擁壁工事費の補助、隅切り部分の奨励金など要綱の中に謳っている。しかし、後退部分の測量と分筆にはかなりの費用がかかるため、市の責任で行うことは現時点で考えていない。

狭あい道路



緊急車両の通行など、防災の観点でも整備の重要性が指摘されています。

問 宅地分譲の補助金制度は「税金の使い方、行き先が間違っているのではないか」との声がある。市街化区域内の未利用地の宅地化と定住人口の増加を目的とする事業だが、施工箇所は西地区がほとんど。市内事業者を利用した新築・耐震工事や狭あい道路整備のために補助金を使う方が、政策的な効果がでるのでは。(岡本和枝)

答 1年ごとの検証を行っている。東地区の施工箇所が少ないのは、狭あい道路が多く、道路を拡幅しての宅地分譲は難しいため。道路整備の補助金のあり方を検討していきたい。

教育



問 将来の小中学校施設の適正規模、統合、小中一貫教育などを協議する場を設けては。

(賀茂博美)

答 学校の役割や教育の質を考慮しながら学区の見直し、学校の統廃合、小中一貫教育などを総合教育会議での協議や、市民とも協議する機関を設けていく。

問 学校運営と地域連携を推進するモデル校を選定し、生涯学習センターの1室を占有している学びの森を移動させることで、教師の多忙化解消と地域が関わる、すそのらしい教育の体制を作り上げ、PRへと繋げないか。(中村純也)

答 学びの森の果たすべき役割は、市全体の教育指導力の向上。また地域連携も全ての学校で進める必要があり、特定の学校ではなく意見交換もしやすい現在の場で継続したい。

問 チーム学校として地域在住の教職員OBの力を積極的に借りないか。(中村純也)

答 教職員OBの方もやりたいことはそれぞれ。話の中で個々に決定していきたい。

チーム学校(文部科学省)



安心・安全・防災



問 防災備蓄品の拡充に、安心安全な使い捨てタイプの哺乳ボトルを備蓄する考えは。

(三富美代子)

答 使い捨てのため洗浄消毒が必要ないことから、災害時の使用に非常に適していると考え。今後計画的に購入したいと考える。

使い捨て哺乳ボトル



災害時の衛生管理の観点でも、使い捨てタイプの資材が目まされています。

問 災害時の妊産婦や乳幼児への支援を手厚くする必要があると考える。県助産師会と災害時母子支援協定の締結を提案するが、市長の見解は。(三富美代子)

答 災害時に母子の心身の健康を守る体制を強化する上で有効と考える。県助産師会に積極的に働きかけ、今年度中の協定締結に向けて進めるよう関係部署に指示する。

問 三島市が徘徊者の捜索のため低い費用で導入した、どこシル伝言板の様に、検索願が出されずとも発見に繋がるシステムを、当市でも導入しないか。(杉山茂規)

答 検索願が出されなくても気づいてもらうためにどういった方法がとれるか、今後も検討を進めていきたい。



どこシル伝言板

子育て



問 初めて妊産婦となる方の不安解消に向け、養成した子育てパートナーを活用できていない。子育て世代包括支援センターで体制を再構築してはどうか。(中村純也)

答 地域で活躍できる体制を敷いてこなかったのは反省点。包括支援センターは始まったばかりで試行錯誤しているが、順次改善しながら養成した方々の活用も検討していきたい。



子育てに関する各種相談をしやすくするために、福祉保健会館に窓口が設置されました。

組織・体制



問 定住人口増加策を推進する中で、市職員居住実態の推移は。(内藤法子)

答 平成 26 年の市内居住者は 75%。平成 30 年は 73% で、市内居住者が 2% 減である。

問 災害時の危機管理の面から職員を市内に居住させる考えは。(内藤法子)

答 居住の自由の観点から、服務規則へ市内居住を反映する事は考えていない。



医療・福祉

問 ひきこもり状態にある方や、そのご家族に実施している支援は。(三富美代子)

答 こころの健康相談や県のひきこもり個別相談などの利用を勧めている。また、健康相談の一環で、精神科医が同行しての訪問を行い医療機関への受診、保健師とともに社会復帰に向け継続的な訪問も実施している。

財政



問 財政調整の原理原則を鑑みれば、資料で示す実質単年度収支積算額は、他市町の様になる事が本来の姿ではないか。(井出 悟)

答 議員が示す資料の点線枠内は、中期財政計画で示す財政調整基金の状況だと思う。もちろんこのカーブが少し右肩に上がるか、なだらかにするのが望ましい形であり、その様な財政運営を目指すべきと考える。



その他

問 駿東歯科医師会は福祉保健会館へ事務所の設置を要望しているが考えは。(内藤法子)

答 事務所設置を検討する考えはない。研修などの会館利用は可能にする。

編集後記

長いようで短かった、議会だより編集委員会。今回の132号が、今のメンバーでの最後の号となります。当初は、市民の皆さんに「あれを伝えたい、これを伝えたい」と、多くの情報の掲載を目指した議会だよりでした。また編集の合間には、先進地の取り組みの研究、専門家による客観的評価や研修などを元に、改善を行ってきました。

しかしながら度重なる経験の中で、とても大事と気づいた事は、「伝えたい」「伝える必要がある」という一方的な発信ではなく、市民の皆さんが自然に「読みたい」と思えるものになっていくことでした。そのため、内容のジャンル別並び替えや目を引く見出しの導入、写真の効果的な活用などを行った結果、見やすくなったとの声も聞いています。

とは言え、今の議会だよりが完成形ではありません。今後も、「読みたい」と思ってもらえるより良い議会だよりを目指す必要があります。

今回は、市民の皆さんに、議会傍聴へ足を運んでもらうにはと考え、「議会傍聴を楽しみませんか」と題して特集を組みました。皆さんは、議員がどのような場でまたどのような内容の議論をしているかご存知ですか？本会議の議論が中心と思われる方も多いと思いますが、細部にわたる白熱した議論は委員会で行われており、市民生活に一番密着しています。傍聴までの流れをまとめてありますので是非ともお楽しみください。

4年間沢山の方に支えて頂いたおかげで議会だよりを発行することが出来ました。議会だよりを読んで頂いた多くの皆さんが、ご意見やアイデアをお寄せ下さったことが、とても励みとなり、多くの改善につながって行くことができました。最後になりましたが、議会だよりに関わりを持って頂いた全ての方に感謝申し上げますとともに、当市の発展を心から願い、編集後記とさせていただきます。

議会だより編集委員会委員長 杉山茂規



議会傍聴にお越しく下さい

2・3ページ特集
「議会傍聴を楽しみませんか」
をご覧ください！！

6月定例会の傍聴者は、73人でした。

市役所1階ロビーのモニターでも、本会議の様子をご覧いただけます。

平成30年9月定例会(内定)

※予定は変更する可能性があります。

8月17日	金	本会議	10:00～	8月29日	水	本会議	10:00～
8月20日	月	予算決算委員会	本会議終了後	8月30日	木	予算決算委員会 (総務分科会)	9:00～
8月21日	火	予算決算委員会 (総務分科会) 総務委員会	9:00～	9月3日	月		
8月22日	水	予算決算委員会 (厚生文教分科会) 厚生文教委員会	9:00～	9月4日	火	予算決算委員会 (厚生文教分科会)	9:00～
8月23日	木	予算決算委員会 (産業建設分科会) 産業建設委員会	9:00～	9月5日	水		
8月24日	金	予算決算委員会 (現地視察)	13:30～	9月6日	木	予算決算委員会 (産業建設分科会)	9:00～
8月27日	月	本会議 (代表質問)	10:00～	9月7日	金		
8月28日	火	予算決算委員会	本会議終了後	9月10日	月	本会議 (一般質問)	10:00～
				9月11日	火		
				9月12日	水	予算決算委員会	13:30～
				9月13日	木		
				9月14日	金	本会議	10:00～
				9月18日	火		
				9月20日	木	本会議	10:00～
				9月21日	金		

編集委員

- 委員長……………杉山 茂規
- 副委員長……………岩井 良枝
- 委員……………廣瀬 主博
村田 悠
井出 悟
中村 純也

議会をチェック!!

裾野市議会

検索



議会だよりすそのでは、年齢や障がいの有無に関係なく、できるだけ多くの方が「見やすく、読みやすい」よう細かく配慮されたUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。

発行●裾野市議会 静岡県裾野市佐野 1059

編集●議会だより編集委員会 ☎055-995-1839 (直通)

Eメール●gikai@city.susono.shizuoka.jp

印刷●ナポー株式会社